

トピック

GAP認証取得コンサルティング

当社ではGAP認証取得支援のコンサルティングを行っています。

GAP(Good Agricultural Practice)とは

GAPとは、農業において、食品安全・環境保全・労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組のことです。

日本国内のみならず、国際的にも導入が推奨されています。

GAP認証取得のメリット

GAPを導入すると、「**良い農場**」であることをアピールすることができます。

食品安全
の確保

環境保全
の確保

「見えない価値」
の見える化

労働安全
の確保

人権・福祉
に配慮した
労務管理

取引の際の信頼確保へ



流通大手企業の動向

- プライベートブランドは2020年までにGAP管理の100%実施を目指す。
- プライベートブランドにおいて、GAP認証取得を推奨。2020年にGAP認証の義務化を予定。

近年、GAP認証取得が取引条件となっている場合も増えてきています。

東京都内の農業者等は、基本的にGAP認証取得費用の全額支援を受けられます。



GAP認証取得までの流れ

適合基準書をもとに農場内の自己点検

生産工程を確認しながら、農場内の自己点検を行い、必要改善事項の洗い出しを行います。

▶ 弊社では、第三者の視点から、改善事項の洗い出しをサポート致します



(例)

- 生産履歴はあるか
- 排水による周辺環境への影響はないか
- 資材は整理整頓されているか
- 労働者の安全は確保されているか

等

項目	内容	対応状況
1. 生産履歴	生産履歴の記録が適切に行われているか	
2. 排水	排水による周辺環境への影響がないか	
3. 資材	資材が整理整頓されているか	
4. 労働者の安全	労働者の安全が確保されているか	

適合基準書

半年～1年

自己点検をもとに農場環境改善

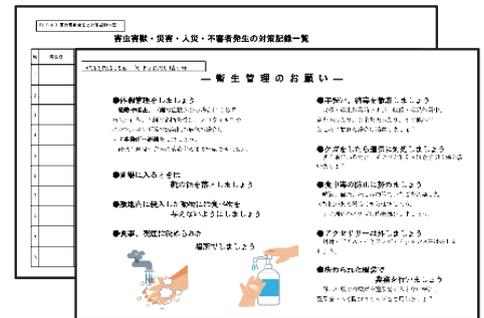
自己点検結果をもとに、農場環境の改善を行います

▶ 弊社では、具体的な資料や掲示物の作成等をサポート致します

(例)

- 生産履歴の記帳用フォーマットの作成
- 排水経路図の作成
- 取扱注意を啓発する看板の作成
- 作業ごとの服装規定の作成

等



掲示物等サンプル

改善後の仮運用

審査申し込み

審査

GAP認証取得

数週間

資格保有者

J-GAP指導員:
3名

